



2025年2月13日

各位

〔会社名〕 極東貿易株式会社
〔代表者名〕 代表取締役社長 岡田 義也
(コード番号8093・東証プライム市場)
〔問合せ先〕 経理部長 岡田 薫
(TEL. 03-3244-3558)

特別利益（負ののれん発生益）の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月期において、特別利益（負ののれん発生益）を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、2024年5月9日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社は、2024年10月1日付で株式会社三幸商会の株式を取得し、連結子会社となりました。これに伴い、2024年12月期において、負ののれん発生益2,132百万円を特別利益として計上いたしました。なお、当該金額は暫定的に算定された金額であり、今後の決算手続きより確定する予定です。

2. 通期業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	45,500	1,200	1,500	1,200	97.38
今回修正予想（B）	51,500	1,700	2,000	3,500	283.78
増減額（B-A）	6,000	500	500	2,300	—
増減率（％）	13.2	41.7	33.3	191.7	—
（参考）前期連結実績 （2024年3月期）	43,660	1,112	1,487	1,156	93.86

修正の理由

産業設備関連部門において、国内鉄鋼・化学プラント向け設備事業、地震計関連事業を中心に全般的に好調に推移し、産業素材関連部門においても北米向け自動車部品用樹脂・塗料事業が好調に推移しております。また、2024年10月、11月に、全株式を取得し連結子会社化した株式会社三幸商会、株式会社ウエルストンの業績への寄与が期待されます。

さらに、子会社株式取得に伴う負ののれん発生益を、2024年12月期において特別利益として計上したことから、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みです。以上をふまえ、上記のとおり通期連結業績の予想を上方修正するものであります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実績の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上